

超音波弾性評価装置の開発

技術情報

超音波弾性評価装置の開発

ココがすごい！



傷つけずに内部の硬さ分布を測定可能

技術概要

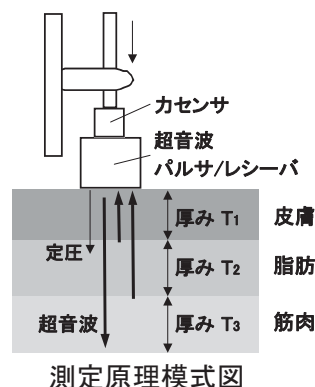
- ・超音波センサと力センサを内蔵した測定プローブを押し付けることで、内部構造の変形を超音波センサで、力の変化を力センサでよみとり、部位ごとの硬さを推定する装置です。
- ・使用方法是プローブを押し付けるだけです。
- ・体を傷つけずに脂肪、各筋肉の硬さを測定できます。



超音波弾性評価装置で脂肪、各筋肉の硬さを測定している様子



測定用プローブを押し当てている様子



【応用例・活用分野 等】

- ・リンパ浮腫測定(医療)
- ・スポーツ前後の筋肉の硬さ測定(スポーツ)
- ・マッサージの効果測定(健康)
- ・食肉検査(畜産)
- ・ゴム等の硬度測定(工業)

【企業へのメッセージ】

- ・現在、受注生産中です。
- 各応用分野向けの開発等もお気軽にご相談ください。

連絡先

機関名: 長崎県工業技術センター

所在地: 長崎県大村市池田2丁目1303-8

担当部署: 研究企画課

電話番号: 0957-52-1133

FAX: 0957-52-1136

E-mail: rdp@tc.nagasaki.go.jp

HP: <http://www.pref.nagasaki.jp/kogyo/>